

一貫教育校の広場

幼稚園

横浜初等部

普通部

中等部

湘南藤沢
中等部・高等部

高等学校

志木高等学校

女子高等学校

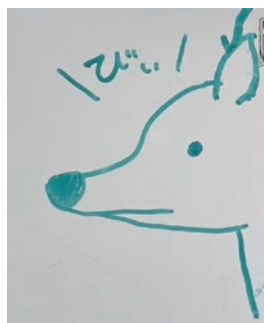
ニューヨーク学院
(高等部)

青丹よし奈良にて結ぶ、うるわしのご縁

●女子高等学校 教諭 此川しずか

本年も2年生が「奈良」を舞台に、3泊4日の研修旅行を行いました。古都・奈良には歴史が今も静かに息づいています。生徒たちはその土地を実際に歩き、見て、風を感じながら、教科書からうかがい知ることができない日本の歴史や文化を学びます。長い歳月を耐えなお残る「本物」に触れることは、教室での学びとはまた別の、かけがえのない経験となります。女子高では3年間、学年毎に旅行行事が用意されています。そして、どの旅も、優しく温かなご縁なくしては成り立ちません。今回は、奈良で結ばれたご縁のいくつかを紹介いたします。

まず、葛城山麓にたたずむ古刹、九品寺です。奈良時代の僧・行基によって開かれたと伝えられ、境内の裏手に残るあまたの石仏の存在は、戦乱の中で家族や仲間の無事を願った人々の祈りを、今に伝えていきます。静かな境内で石仏と向き合っていると、悠久の時を経て、往時を生きた人々の存在が身近に感じられます。そして石仏が見下ろす風景は、多くの文化人に愛された絶景でもあります。また、笙・龍笛・箏・篳篥などに触れる雅楽体験もさせていただいています。歴史は「覚えるもの」ではなく「感じるもの」。本校教員のご縁を通じてこうした学びの機会をいただけることに、心より感謝申し上げます。



旅行準備会特別講義を受けて



九品寺からの眺望

そして宿泊先としてお世話になっているのが、多武峰観光ホテルです。談山神社の眼前に位置するこのホテルでは、訪れるたびにおもてなしの心を学ばせていただいています。お部屋には温かなメッセージとお菓子が用意され、翌日の気温などこまやかな配慮も添えられています。雨の飛鳥路から戻った際の、「傘はそのままで」とのお心遣い。生徒たちが入浴や義経鍋に舌鼓を打つ間、エントランスには傘の華が咲いていました。翌朝には傘も靴も丁寧に整えられ、行き届いた心配りに深い感謝の念を抱きます。いずれも、長い歴史と伝統に裏打ちされたものにほかなりません。安心して生徒たちをお任せすることのできるゆえんです。

2026年7月、「飛鳥・藤原の宮都」が世界文化遺産に登録されました。その節目に生徒たちは日本という国が形づくられていった飛鳥の地を、自らの足で歩きました。女子高が大切にしてきた「本物に触れながら学ぶ」時間は、今も受け継がれています。「奈良」の風景の中で歴史に触れ、友と語り合い、未来の自分を思い描く3泊4日の旅が、生徒たちの心に深く残ることを願っています。そしてこれからも、多くの皆さまとのご縁を大切に、学びの旅を未来へとつないでまいります。

— びいと啼く 尻声悲し 夜の鹿 — 松尾芭蕉